

No. 862

1970年度 オールスターゲーム

◇1勝投手の太田、や、中日の新人谷沢など若い選手の多い1970年度オールスター・ゲームは18日神宮球場で開幕した。通算成績で大きく負け越している全セ（17勝28敗3分）は、全パの強力な打線に負けまいと遊撃に松原を起用、打力中心のメンバーを組んだ。しかし、セの先発渡辺は全くの不調、代った鬼頭も打たれ立ちあがり、あっと言う間に8点を失った。

一方、全セも田淵や王のホームランなどで反撃したが、守備の乱れから失った4点が最後までたたり及ばなかった。注目の太田は6回満塁で王に痛打され一死を取っただけで降板した。

子らにはさせまい この思い

— 山 口 —

同じ人間、同じ日本人でありながら、経済的・社会的・文化的に低位の状態におかれ、憲法に保証された最低限の基本的人権すらいちじるしく侵されている人々がいる。

これらの人々は、かつて「特殊部落」「細民部落」などと蔑称され、現在でも「未解放部落」「部落」などと呼ばれ、明らかな差別の対象とされているのである。

藤村の名作『破戒』に描かれた世界は半世紀たった今もそっくりそのまま残っている。現象としてはとらえにくくなった差別ではあるが、一たび職業・住居・婚姻等の問題になるとはっきりとした形で姿を現わしてくる心理的差別や偏見、封建社会に植えつけられた差別と偏見は今も現代社会に深く巣作っている。高度な経済成長のもとで、きらびやかな文化生活を送っている人々と隣合わせに非人間的扱いを受け極端な貧困と戦っている人々がいる。ある老人は祈るように訴える。

「もう子供たちにはさせたくない。あの思いは……」